



鳥取県立美術館 デザインプログラム

## TALK & WORKSHOP 「DESIGN HOW?」 開催

— 3月28日(土)13:00~15:00 —



未来のあたらしい「デザイン」について、一緒に考えてみませんか。

「デザイン」を切り口に、ものの見方の変化や、日々を軽やかに生きるためのヒントを楽しく学ぶ  
トーク&ワークショップ。

鳥取県立美術館（鳥取県倉吉市、館長 尾崎信一郎）は、2026年3月28日(土)13時から  
**鳥取県立美術館 デザインプログラム TALK & WORKSHOP 「DESIGN HOW?」**を  
開催します。

世の中では「デザイン」という言葉が私たちの生活に深く浸透し、さまざまな場所で使われています。  
一方で、この「デザイン」という言葉が多用されることによって、本来の意味を見失っていることも多い  
のではないのでしょうか。

今回、デザインユニット「FAN」がトークとワークショップを通じ、みなさんと一緒に「未来のデザイン」  
を考えます。

前半では、FANが実際に取り組んできたデザインのプロセスや事例を紹介。

後半では、デザインマインドを体感するワークショップを行います。



## イベント概要

|       |   |
|-------|---|
| 名称    | 鳥取県立美術館デザインプログラム イベント<br>TALK & WORKSHOP 「DESIGN HOW ?」   |
| 日時    | 2026年3月28日(土)13:00～15:00 (受付開始 12:45～)  |
| 会場    | 鳥取県立美術館 1F 県民ギャラリー (鳥取県倉吉市駄経寺町2-3-12)   |
| 講師    | <b>FAN</b> (ふあん 2023年鳥取県出身のデザイナー川崎富美、福原奈津子により結成されたデザインユニット。2025年鳥取県立美術館のミュージアムグッズのデザインを担当。)<br><b>川崎富美 プロダクトデザイナー</b><br>1979年鳥取県鳥取市生まれ。2007年より無印良品を運営する(株)良品計画にて生活雑貨の企画デザインを担当。2018年より鳥取市で独立。店舗デザイン、展覧会のアートディレクションなどを手がける。<br><b>福原奈津子 グラフィックデザイナー</b><br>1979年鳥取県米子市生まれ。株式会社佐藤卓デザイン事務所(現・株式会社TSDO)を経て、2011年独立。主に、ブランドや企業、地方のブランディングデザインを手がける。鳥取と東京の2拠点で活動中。 |
| 参加方法  | 事前申し込み・先着順 ※定員に達し次第受付終了   |
| 申込方法  | Webフォーム・電話・メール ※定員に余裕がある場合は当日受付可  |
| 定員・料金 | 先着70名 / 1,000円(税込) ※当日現金にて  |
| 対象    | 友の会会員および美術館ボランティア TMOA+特別特典(優先申込2/12～) 一般、学生(15才以上) (申込開始 2/28～)  |
| 公式サイト | <a href="https://tottori-moa.jp/news/27392/">https://tottori-moa.jp/news/27392/</a> ←最新情報はこちらから   |

※イベントの詳細は添付のチラシをご覧ください。

本件について、ご取材・ご紹介いただける場合は、下記担当までご連絡ください。

[問合せ]鳥取県立美術館 (長尾・山本)

Email | [info@tottori-moa.jp](mailto:info@tottori-moa.jp) TEL | 0858-24-5442 WEB | <https://tottori-moa.jp>

TMOA DESIGN PROGRAM

A

E

G

M

デザインを学ぼう

J

TALK & WORKSHOP

H

W

!

O

PRESENTED BY FAN

参加者募集・デザインプログラム イベント

DESIGN TALK & WORKSHOP

# DESIGN HOW?

鳥取県立美術館1階 県民ギャラリー

2026.3.28. Sat. 13:00-15:00



鳥取県立美術館  
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

## 未来の「あたらしいデザイン」について、一緒に考えてみませんか。

デザインは約160年前、産業革命とともに生まれ、時代や社会の変化に応じてその役割を変化させてきました。そして今、誰もが創造し発信できる時代において、デザインは一部の専門家だけのものではなく、社会に生きる一人ひとりのためのツールとなっています。

デザインを知り、学ぶことは、決して特別なことではありません。ものごとの見方が変化することで、これまでネガティブに捉えていたことが反転し、くらしや人生の選択肢が広がっていく。デザインは日々を軽やかに生きるためのあたらしい視点をもたらすと、私たちは考えます。風が滞りを動かし、新しい流れを生み出すように。デザインもまた思考に風を吹かせ、毎日をより充実したものに変わっていきます。私たちはFANです。みなさんに新しい風を送ります。

内容：講師紹介/経歴・過去の仕事の紹介、デザイン史、グラフィックデザイン・プロダクトデザインって何？ 事例紹介/ミュージアムグッズのデザインについて  
ワークショップ/マスキングテープを使った文字のデザイン など



日時 2026年3月28日(土) 13:00-15:00

場所 鳥取県立美術館1階 県民ギャラリー

参加費 1,000円(税込) / 内容：講演会・ワークショップ ※当日現金にて

対象 友の会会員および美術館ボランティアTMOA+特別特典(優先申込)、一般、学生(15才以上)

参加申込 先着70名

お申し込みはこちら  
Google Form



### 講師：FAN

ふぁん・2023年鳥取県出身のデザイナー川崎富美、福原奈津子により結成されたデザインユニット。2025年鳥取県立美術館のミュージアムグッズのデザインを担当。

川崎富美：プロダクトデザイナー。1979年鳥取県鳥取市生まれ。2007年より無印良品を運営する(株)良品計画にて生活雑貨の企画デザインを担当。2018年より鳥取市で独立。店舗デザイン、展覧会のアートディレクションなどを手がける。

福原奈津子：グラフィックデザイナー。1979年鳥取県米子市生まれ。株式会社佐藤卓デザイン事務所(現・株式会社TSDO)を経て、2011年独立。主に、ブランドや企業、地方のブランディングデザインを手がける。鳥取と東京の2拠点で活動中。

お問い合わせ

mail. [partner@tottori-moa.jp](mailto:partner@tottori-moa.jp) tel. 0858-24-5442

鳥取県立美術館 〒682-0816 鳥取県倉吉市駄経寺町2-3-12